

ENGINE® DJがENGINE OS V1.6をリリース。 フレキシブル・ビートグリッドなど新機能が追加され、 DROPBOXとBEATSOURCE LINKのクラウドストレージにもアクセス可能に

Engine OSの最新アップデートにより、個人用クラウドストレージが使用可能になりました。
内蔵Wi-Fi機能やイーサネットを使用すれば、世界中のどこからでもストレージの
楽曲データにアクセスすることが可能になります。

アメリカ、フロリダ州フォートローダーデール (2021年2月24日) - クロスプラットフォームDJソフトウェアソリューション開発における大手デベロッパー「[Engine DJ](#)」は本日、Engine OS v1.6のリリースを発表します。この最新バージョンでは、DJが任意のEngine OSデバイスから直接DropboxおよびBeatSource LINKサービスにアクセスできます。またEngine OS v1.6すべてのデバイスで、トラックプレビューと、フレキシブル・ビートグリッドが使用可能になります。
また、Engine PRIMEには Dropboxとの互換性とよりフレキシブルになったビートグリッド、macOS 11 Big Sur対応、Serato DJ Proとrekordboxからのビートグリッド・インポートや、その他多くの改善点が追加されます。

Engine OS/Engine PRIME v1.6は、こちらからダウンロードできます。[Denon DJウェブサイト](#)

Engine OS/Engine PRIME v1.6の主な特徴：

Dropbox個人用クラウドストレージとの統合 (Engine PRIME、Engine OS)

Engine OSでDropboxの個人用クラウドストレージが使用可能になりました。このDropboxとの統合により、Engine PRIMEからクラウドストレージに直接楽曲データを保存することができ、Engine OSデバイスを使用すれば、世界中のどこからでもストレージの楽曲データにアクセスすることが可能になります。また、Engine PRIMEを使用しなくても、Engine OS ハードから直接Dropboxの音楽フォルダにアクセスすることも可能になります。

また、denondj.com/register にて製品登録をすると、Dropbox個人用クラウドストレージで25GBの追加容量を6ヶ月ご利用可能になります。Dropboxについて詳しくは、ウェブサイト www.dropbox.com をご覧ください。

Beatsource LINKストリーミングサービス (Engine OS)

Beatsource LINKストリーミングサービスに対応。幅広いジャンルの楽曲データにアクセスが可能になります。世界中のトップレコードレーベルやプロのDJと提携しているBeatsource LINKを使用すれば、DJプレイに特化した様々なジャンルの楽曲データをEngine OSデバイスで使用可能になり、ブラウジング、楽曲データの検索や再生もコンピュータを使用せず行うことができます。他のストリーミングサービスと同様、BPM、キー、ホットキュー、ループなどのパフォーマンスデータはソースドライブに保存され、次にトラックがロードされたときに即座に呼び出されます。Beatsource LINKについて詳しくは、ウェブサイト www.beatsource.com/link をご覧ください。

フレキシブルになったビートグリッド (Engine PRIME、Engine OS)

Engine PRIME v1.6ではテンポが変則的な曲や複数のBPMを持つ曲に手動でビートグリッドを作成することが可能になりました。テンポマーカートラックを全体に配置して、1つのトラック内に異なる複数のBPMを設定することができます。この機能は、マルチジャンルトラックなど意図的なテンポ変更があるトラックに、複数のテンポセクションを割り当てる際に便利です。また、Engine PRIME v1.6ではテンポが変則的な曲や複数のBPMを持つ曲が自動的に検出されます。

デュアルレイヤー波形ビュー (SC5000/M, SC6000/M)

Engine OS v1.6には、デュアルレイヤー波形ビュー機能が追加されます。2つのレイヤーの波形が上下に表示される機能が追加され、1つのデッキでレイヤーを切り替えずにトラックの情報やパフォーマンスパッドのフィードバックなどの必要な情報を2つ同時に確認することができるようになります。

トラックプレビュー (Engine PRIME、Engine OS)

Prime 4を含む、すべてのEngine OSデバイスでライブラリから直接トラックをプレビューできるようになりました。v1.6のトラ

トラックリストにはデッキにトラックをロードせずに素早くトラックをプレビューするための新しいニードルドロップ機能が追加され、トラックリスト名をクリックするだけでトラックのプレビュー再生ができます。これらの機能によってプレイしたい曲がいち早く識別できるようになりました。

Engine OS/Engine PRIME v1.6のその他の特徴:

- Saved Loopのトリガーオプションを追加
- Hot Cueのカラー、Hot Cue LoopをLoopとしてインポートする機能、Date Addedフィールド(Engine PRIMEのみ)はそのままに、Rekordboxのインポート機能を改善
- 楽曲コレクションの選択とダブルタップでのロード機能を改善

Engine OS v1.6は、こちらからダウンロードできます。 [Denon DJウェブサイト](#)

Engine DJのプロダクトマーケティングマネージャーであるJason Stoutはこう述べています。
「個人用クラウドストレージから音楽にアクセスして再生する機能は、これまでスタンドアローンのメディアプレーヤーでは不可能でした。我々開発チームは、ユーザーに無料のアップデートとしてこれらの新機能を提供できることを光栄に感じています。」

###

Engine DJについて

Engine DJ (www.enginedj.com) はクロスプラットフォームDJソフトウェアソリューション開発のデベロッパーであり、スタンドアローンDJハードウェア用の楽曲ライブラリ管理のための革新的なソフトウェア体験を提供いたします。

- **Engine PRIME:** Engine OS対応のスタンドアローンデバイス使用時に、楽曲データコレクションをより簡単に管理/操作性することができ、コンピュータベースのソフトウェアです。
- **Engine OS :** Engine PRIME対応デバイスやストリーミングサービスでのワークフローやパフォーマンスを最適にする、Engine OS対応デバイスに搭載されたスタンドアローンプラットフォームです。

Denon DJについて

Denon DJ (www.denondj.com/jp/) はプロフェッショナル/モバイルDJ用機器のブランドで、4半世紀に渡りDJの皆様にクリエイティブなワークフローを提供してきました。グローバルなDJコミュニティと共に成長し、国際的なカスタマーサポートをお届けすることでプロフェッショナルDJパフォーマンスの未来を支えます。Denon DJはin Musicが擁するブランドのひとつです。